



Local Cooperator

# 地域おこし協力隊活動日誌 vol.72

英語での案内もがんばっています!!

3月より、今年の熊野川体感塾の三反帆遊覧体験を再開しました。冬期休業中に整備してきれいになった舟に乗ると、何とも言えず嬉しい気持ちになります。

新型コロナウイルスの蔓延も落ち着きを見せ始め、この辺りでも海外からの旅行客の姿を見ることが増えてきたのではないのでしょうか。熊野川体感塾でも、外国人のお客さんからの予約が少しずつ入るようになってきました。

自分は英語を熱心に勉強していたことがあり、簡単なコミュニケーションであれば取れるのですが、ガイドとなると話が異なります。舟に関する用語や、魚や鳥などの生き物の名前、また熊野に関する文化や歴史について話そうと思えば、それらにまつわる言葉を覚えておかなければなりません。外国人が来られた際は、ポケットにメモを入れて案内するようにしています。

ちなみに鮎は日本語では“香魚”や“年魚”などさまざまな呼び方がありますが、英語では“sweet fish”と呼ぶそうで、ほかにも呼び

方があるのか気になるところです。

また、以前、岩石の種類を聞かれたときは、初めての事でしたので戸惑いました。その場では答えられず、後で別の船頭さんに確認をして覚えておきました。このような積み重ねを続けて、外国人の方がこられてもこの地域の魅力をしっかりと伝えられるよう引き出しを増やしていきたいと思っています。



熊野川体感塾 HP



外国人旅行者と記念撮影

## Police 紀宝警察署 からのお知らせ

### 春の全国交通安全運動

【実施期間】 5月11日(日)～20日(日)

【運動の重点】

- (1) 子どもをはじめとする歩行者の安全確保
- (2) 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- (3) 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

【自転車安全利用五則】

- ① 車道が原則・左側を通行
- ② 交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



紀宝警察署 (☎33-0110)

## Resources ごみは資源 のコーナー

### 剪定枝や刈り草の出し方について

自宅から出る剪定枝や刈り草は、長さ50cm、直径5cm以内にして、ヒモで縛って出してください。束ねることができないものは、袋に入れてから「草木の日」に小分けにして出しましょう。

また、野焼きは法律で原則禁止されており、大変危険な行為ですので、適切な処理をお願いします。

#### ポイント♪

畑から出たものは収集できません。自宅から出たもののみを出してください。



カサヤスくん

役場環境衛生課 (☎33-0338)

町の人口は減少を続けており、1995年のピーク時に比べて2,000人ほど減少しています。今後も人口減少が続く「国立社会保障・人口問題研究所」のデータでは、2045年の町の人口は約6,600人と推計されています。

こうした人口減少に歯止めをかけ、地域を活性化するため、町では以下の事業をはじめとした空き家の有効活用や若者の定住支援などさまざまな支援制度を展開していますので、ぜひ活用ください。

支援制度の概要は月号の折り込みチラシをご確認ください。

▼詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

#### 住宅購入支援事業

町内で住宅を購入した方(新築・中古問わず)を対象に購入費用の一部(上限5万円分の商品券、子育て加算あり)を助成します。  
※購入から6か月以内に申請が必要

#### 空き家バンク事業

空き家をお持ちの方(登録希望者)と空き家を活用したい方(利用希望者)のマッチングを図るため、空き家の登録および情報発信を行っています。

#### 若者定住促進 奨学金返還支援事業

令和4年3月以降に大学等を卒業した方を対象に、返還している奨学金の全額または一部(上限10万円/1年)を最長5年間助成します。  
※対象は40歳未満、公務員は対象外

#### 空き家改修支援事業

購入した空き家の工事を町内の建設業者の施工で行う方に工事費用の一部(上限10万円/対象額の1/3)を助成します。  
※売買契約から6か月以内に事前申請が必要

# 知って得する!! 新生活の支援制度

今月のテーマ

ふるさとをいつまでもく  
出会いと交流がえられるまちづくり

Life



Pet

シリーズ ペットと暮らす その22 ~いつまでもいっしょに~

今月のテーマ

## 避妊・去勢手術のススメ!

犬や猫の避妊・去勢手術はかわいそうと思うかもしれませんが、避妊・去勢手術を行うことは犬や猫にとつてたくさんメリットがあります。

まずは病気の予防です。動物の病気やケガには、繁殖行動や性ホルモンに関係しているものが多く、手術を行うことで、病気が軽減され、健康に生きることが出来ます。

ほかにも手術をした動物は、一般的に、落ち着き、おだやかな性格になります。特にオスは、ほかのオスや人への攻撃などが減り、飼いやすくなります。

また、犬も猫も繁殖力が強いので、一度にたくさんの子どもを生みます。次々と生まれる犬や猫たちすべてに愛情を注ぐことが出来ますか。新しい飼い主をさがすことも限界があります。愛犬や愛猫のためにも、避妊・去勢手術を考えてみませんか。

16ページにあるように飼い犬や飼い猫の避妊・去勢手術を行った場合には費用の一部を助成する制度があるので、一度、役場環境衛生課にご相談ください。

